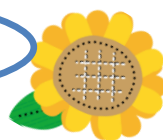


名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごや お知らせ

令和7年1月25日発行 (第153号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：被災者支援ボランティアセンターなごや

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内

電話：070-5587-7153(平日9～17時)

FAX: 052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



今年はインフルエンザが大流行していますね。愛知県では、インフルエンザについて「発生動向調査」というものを実施しているそうなのですが、調査が始まった1999年以降、一番高い数値だそうです。手洗い・うがい等、予防対策をしてこの冬を乗り切りましょう。そして、もう3月のお茶っこサロンのご案内です。当日、皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。

～お茶っこサロンでお念珠づくり！～



2025年最初のお茶っこサロンの開催が決まりました！

東別院(名古屋別院)にて、オリジナルお念珠づくりをさせていただきます。

東北や北陸地方では、透明な数珠玉に白いふさの数珠が主流だそうです。透明な数珠玉が「すべてを無に帰す」という意味を持ち、白いふさが浄化の意味を持つからだそうです。

今回、東別院の方にご協力いただき、お念珠のつくり方を教えていただきますので、楽しみながらオリジナルのお念珠をつくりましょう！また、お昼ご飯(お弁当)もご用意いたしますので、皆さんと一緒に昼ご飯を食べながら、交流しましょう！

【日時】 令和7年3月22日(土)10:00～14:00

【会場】 東別院(名古屋別院)対面所1階 大会議室(中区橘2丁目8-55)

【アクセス】

地下鉄

地下鉄名城線「東別院駅」下車、
4番出口(エレベーターあり)より

西へ徒歩約5分

市バス

市バス「東別院前」バス停降車、

西へ徒歩3～5分



【費用】 無料

【協力】 真宗大谷派名古屋別院

【申込】 2/28(金)までに被災者支援センターなごやへお申し込みください。

「革工芸の会」

被災者支援ボランティア

センターまで事前にお申し込みください。

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく一時休止中です。いつでも再開可能ですので、ご興味ある方はぜひご連絡ください！

会場：名古屋市総合社会福祉会館6階 録音編集室 (北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)

◎11月28日(木) 自主グループの勉強会にて

参加された30名の方に向けて、Aさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。名古屋まで避難してきた経緯や避難後の生活について丁寧にお話しいただきました。色々なところで活動されている参加者と活発な意見交換ができました。

◎12月13日(金) 中川区の高齢者サロンにて

高齢者サロンでの勉強会にお声がけいただき、Bさんから岩手県での被災体験について語っていただきました。伊勢湾台風の被害を受けた地域ということもあり、参加者からは台風被害のお話も出ました。

◎12月22日(日) 語り部交流会を開催しました！！

現在、語り部として活動いただいている方同士の交流会を開催しました。1年間の振り返りや、感想、今後に向けての意見交換をしていただきました。

◎1月10日(金) 愛知淑徳大学主催のサロンにて

昨年も語り部活動を行ったサロンからお声がけいただき、当時小学生だったCさんから宮城県での被災体験、避難所生活について語っていただきました。発災当時の写真等を使って、臨場感たっぷりにお話しいただきました。

みなさまの語り部へのご参加お待ちしております！どうぞよろしくお願いします♪